

【様式3】

事業計画の内容

1. 自社の概要（現在の自社の事業概要や直近の市場動向、経営課題等を記載してください）  
記載のポイント：自社の事業概要や市場動向、経営課題等について過不足なく適切に記載ができているか。
2. エネルギー、原材料価格等の高騰による自社の経営への影響  
記載のポイント：エネルギー、原材料価格等の高騰による自社の経営への影響について把握がしっかりとできているか。必要に応じて、エネルギー、原材料価格の変動等を数字を用いて説明すること。
3. 今回の事業で取り組む事業名（30文字以内で記入すること）  
記載のポイント：補助事業で実施する内容と事業イメージが合致しない事業名を設定することは避けること。
4. 今回の事業で取り組む内容  
（設備投資等による省エネ、コスト削減、生産プロセスの改善等の生産性向上に向けた具体的な取組内容及び効果を記載してください。）

省エネ、コスト削減、生産プロセスの改善の具体的取組内容

① 本事業の具体的な取組内容について、今までの自社での取組みの経緯・内容をはじめ、今回の補助事業で機械装置等を取得しなければならない必要性を示してください。また、課題を解決するため、具体的な目標及びその具体的な達成手段を記載してください（必要に応じて図表や写真等を用い具体的かつ詳細に記載してください）。

記載のポイント：「1. 自社の概要（略）」および「2. エネルギー、原材料価格等の高騰による自社の経営への影響」に記載した内容を踏まえ、本補助事業で機械装置等を取得する必要性が高いものであるということが説明できているか。

② 事業期間内に投資する機械装置等の型番、システムの導入時期等についての詳細なスケジュールの記載が必要となります。

記載のポイント：機械装置等、システムの導入スケジュールが無理なく実現性の高いものとなっているか。

③ 本事業における省エネ、コスト削減、生産プロセスの改善等の生産性向上の効果について、定量的な表現（数値等）を用いて具体的な効果（内容）を記載してください。

記載のポイント：省エネルギー化、省コスト化（コスト削減）、生産プロセスの改善等による生産性向上効果を定量的に説明ができているか。必要に応じて副次的効果（※）も含めて記載ができているか。

※例えば機械設備の導入によって、省エネ効果に加えて生産プロセスの改善も果たされるのであればその点も記載すること。

#### 将来の展望（将来期待される効果）

① 本事業により将来期待される効果について、必要に応じて図表や写真等を用い、具体的かつ詳細に記載してください。

記載のポイント：本補助事業により企業活動や企業体質等がどのように変化するか（改善されるか）、将来の展望が描けているか。